

細なものを出す考はなから。

日本労働同盟との合同の結果政変因縁はどうか。我々同盟は社

大衆を支持に専らなるか。

答(西尾總理事)

費用の点から簡單にして要を得るものを作ることを目標として

つとめてみる。中、簡單と思ふは増かある。次回は相違を考へる。

労働組合としては、労働組合第一主義で政治運動は第二義的に考へる。

政治的意見の相違が組合運動の発展を阻害するものではないか。我々を

左か、今度の合同は左様な心配は無いものと思ふ。同盟労働同盟の諸

君が、勤労日費を支持し、純同盟の我々は社大を支持して行か

44.